

平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年4月24日

上場会社名 東邦レマック株式会社
 コード番号 7422 URL <http://www.toho-lamac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠井 庄治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 沼田 茂義
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月1日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3832-0131

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の業績(平成26年12月21日～平成27年3月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	3,357	△11.1	△192	—	△175	—	△117	—
26年12月期第1四半期	3,777	△5.3	△147	—	△126	—	△81	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	△23.02	—
26年12月期第1四半期	△16.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	9,952	5,535	55.6
26年12月期	10,781	5,611	52.0

(参考)自己資本 27年12月期第1四半期 5,535百万円 26年12月期 5,611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想(平成26年12月21日～平成27年12月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,327	△4.1	△5	—	25	—	16	—	3.14
通期	15,514	△2.7	100	—	160	78.6	102	—	20.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期1Q	5,120,700 株	26年12月期	5,120,700 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

27年12月期1Q	22,950 株	26年12月期	22,306 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	5,098,233 株	26年12月期1Q	5,099,939 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、各種経済対策及び追加金融緩和策が下支えするなかで、原油安や雇用情勢の改善、また実質所得の増加に伴う消費の回復が見られるなど、景気は緩やかながら回復基調で推移いたしました。しかしながら企業規模間の業績格差及び所得格差の拡大、米国の金融政策スタンスの行方やユーロ圏・新興国経済の動向など、景気を下押しするリスクが依然として存在しており、景気の先行きは引き続き不透明な状況にあります。

このような状況の中で、当社は主力商品である婦人靴・紳士靴がともに苦戦し、前年同四半期の売上高を下回る結果となりました。売上総利益につきましては円安対策を講じて対応していたものの評価減等の影響により、前年同四半期を下回りました。また営業損益につきましては販売費及び一般管理費を削減できたものの、売上総利益の落ち込みが大きく響き、前年同四半期を下回る結果となりました。

経常損益につきましては、前年同四半期とほぼ変わらない営業外収益をあげたものの、営業損益の落ち込みを補うことができず、前年同四半期を下回りました。また四半期純損益につきましても、それらの影響から前年同四半期を大きく下回る結果となりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高33億57百万円（前年同四半期比11.1%減）となり、売上総利益は5億6百万円（前年同四半期比19.0%減）、営業損失は1億92百万円（前年同四半期は営業損失1億47百万円）、経常損失は1億75百万円（前年同四半期は経常損失1億26百万円）となり、四半期純損失は1億17百万円（前年同四半期は四半期純損失81百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べ11億11百万円減少し、65億52百万円となりました。これは、主に商品が3億39百万円増加した一方で、現金及び預金が7億53百万円、受取手形及び売掛金が6億59百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ2億82百万円増加し、33億99百万円となりました。これは、主に投資その他の資産の投資有価証券が1億36百万円、投資不動産が1億58百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ8億29百万円減少し、99億52百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べ7億98百万円減少し、38億00百万円となりました。これは、主に賞与引当金が28百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が3億12百万円、短期借入金が3億50百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ45百万円増加し、6億16百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ7億53百万円減少し、44億17百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べ76百万円減少し、55億35百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が86百万円増加した一方で、利益剰余金が1億47百万円減少したこと等によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、平成27年2月6日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成27年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,993	491,372
受取手形及び売掛金	3,685,635	3,025,890
電子記録債権	1,319,545	1,161,009
商品	1,262,008	1,601,445
その他	152,516	273,509
貸倒引当金	△506	△431
流動資産合計	7,664,194	6,552,796
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	395,087	388,728
土地	969,484	968,162
その他(純額)	33,770	30,913
有形固定資産合計	1,398,343	1,387,805
無形固定資産	29,714	25,652
投資その他の資産		
投資有価証券	955,862	1,092,057
関係会社株式	8,368	8,368
投資不動産(純額)	603,293	761,463
その他	126,843	129,292
貸倒引当金	△4,883	△4,883
投資その他の資産合計	1,689,483	1,986,298
固定資産合計	3,117,541	3,399,756
資産合計	10,781,735	9,952,552
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,345,190	2,033,144
短期借入金	1,350,000	1,000,000
未払法人税等	21,555	3,379
賞与引当金	46,211	75,011
その他	836,961	689,445
流動負債合計	4,599,918	3,800,980
固定負債		
退職給付引当金	258,375	254,799
役員退職慰労引当金	88,166	90,044
資産除去債務	2,190	2,190
その他	221,762	269,245
固定負債合計	570,494	616,279
負債合計	5,170,413	4,417,260

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成27年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,720	961,720
資本剰余金	838,440	838,440
利益剰余金	3,574,991	3,427,048
自己株式	△12,097	△12,441
株主資本合計	5,363,054	5,214,766
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	221,204	307,575
繰延ヘッジ損益	27,064	12,949
評価・換算差額等合計	248,268	320,525
純資産合計	5,611,322	5,535,292
負債純資産合計	10,781,735	9,952,552

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年3月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年12月21日 至平成27年3月20日)
売上高	3,777,539	3,357,962
売上原価	3,152,090	2,851,062
売上総利益	625,448	506,900
販売費及び一般管理費	772,641	699,640
営業損失(△)	△147,192	△192,740
営業外収益		
受取利息	798	2,163
受取配当金	57	81
仕入割引	1,144	234
受取賃貸料	16,238	19,679
為替差益	13	-
保険解約返戻金	-	1,787
その他	9,952	2,098
営業外収益合計	28,205	26,046
営業外費用		
支払利息	2,101	770
手形売却損	555	463
賃貸費用	4,068	7,056
為替差損	-	29
その他	677	891
営業外費用合計	7,402	9,210
経常損失(△)	△126,390	△175,904
特別利益		
固定資産売却益	-	130
特別利益合計	-	130
特別損失		
固定資産除却損	38	189
固定資産売却損	286	-
特別損失合計	324	189
税引前四半期純損失(△)	△126,714	△175,963
法人税、住民税及び事業税	2,932	1,953
法人税等調整額	△48,047	△60,564
法人税等合計	△45,114	△58,610
四半期純損失(△)	△81,599	△117,352

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。